

商店街にぎわい創出事業（1次締切）活用事例①

輪島朝市を応援する会 等【石川県金沢市】

- 能登半島地震で影響を受けた輪島朝市通りの有志の組合員をはじめ、金沢市金石地区の商店街、加賀建設が協働して、時機を失することなく早々に、輪島と同じく「みなとまち」である金沢市金石地区で、「出張輪島朝市」を実施。
- 輪島朝市のシンボルであるオレンジ色のテントを使用し、水産加工品、輪島塗などの特産品、野菜等、29店舗が出店。この他、ステージイベント等も開催。
- 開催当日は雨であったにも関わらず、輪島朝市を応援しようと、県内外から1万3千人が来場し、各店舗では長蛇の列ができるほどの大盛況となった。
- イベントを通じ、来場者と出店者の交流をはじめ、出店者の元気な姿が見られるなど、能登復興への足がかりとなる取組に繋がった。



大盛況となった朝市会場



ステージイベント

諸江地区商業協同組合【石川県金沢市】

- 震災による自粛などによって、商店街への客足が遠のいていることから、家族連れや能登地区からの避難者をターゲットに販売イベントを実施。
- 販売イベントは、商店街が元気に営業していることのアピールを目的として、諸江地区商業協同組合と周辺商店街との合同にて開催。
- 合同販売会は、アル・プラザ金沢の正面広場にて、弁当、お好み焼き、フランクフルト、大判焼き、ジュース屋等の飲食店舗や、車屋、花屋、寝具などの物販店が出店。この他、ミニコンサートも開催。
- 家族連れや能登地区からの避難者が多く来街し、震災後も商店街の皆さんが元気に活動されていることを、県内外に対してアピールする機会に繋がった。



会場の様子



主に家族連れで賑わった大販売会

商店街にぎわい創出事業（1次締切）活用事例②

三日市商店街振興組合【石川県小松市】

- 能登半島地震により被災し、小松駅近隣に避難してきた方々の一日も早い復旧復興を願い、チャリティーイベントを実施。
- イベント会場にキャンドル（150個）を設置し、リラックス空間を演出するとともに、飲食ブースの設置、ドッグラン、音楽ステージ、チャリティープラモデルバザー等を開催。
- この他、被災された方々がイベントに参加し、避難生活を支えてくれた小松市民への恩返しとして、能登の郷土料理である「いしるを使った姿煮」、「三平汁」が振る舞われた。
- 商店街には、かつてない多くの方々が来訪され、参加者同士の絆が深まったり、イベント等により賑わいが創出されるなど、復興を後押しする取組に繋がった。



150個のキャンドルによる癒しの空間



音楽ステージ

北國とおり町にぎわい協議会【石川県小松市】

- 北陸新幹線の小松駅開業日（3月16日）に「北陸新幹線県内全線開業記念イベント」と合わせ、商店街において「北國とおり町マーケット」を開催。
- マーケットでは、フードやドリンク提供に加え、雑貨、ワークショップ等の店舗が出店するとともに、地元高校生と連携し、商店街内にミニ新幹線の運行を実施。また、商店街内を歩行者天国とし、近隣の商店街への回遊に繋げるなど、小松駅周辺エリア一体で賑わいが創出された。
- この他、小松駅周辺でのブルーインパルス展示飛行などが行われるなど、商店街では「過去最多の人出」となり、まち全体に活気生まれるなど、新幹線開業に合わせた活性化の取組に繋がった。



歩行者天国となった商店街



ワークショップの様子